

問題 2 (H 2 6)

⑧ さいころ 1 個と、 $\frac{1}{2}$, $\frac{2}{3}$, $\frac{3}{4}$, $\frac{4}{5}$, $\frac{5}{6}$ の数が 1 つずつ書かれた 5 枚のカードがある。この 5 枚のカードを裏返して、よく混ぜてからカードを 1 枚ひき、その後に、さいころを 1 回投げる。このとき、ひいたカードに書かれた数と、さいころの出た目の数の積が 3 以上となる確率を求めよ。ただし、どのカードがひかれることも同様に確からしいものとし、さいころのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

⑧

問題 2 (H 2 7)

⑦ 2 つのさいころ A, B を投げるとき、さいころ A の出た目の数を a, さいころ B の出た目の数を b とする。このとき、積 a b が 3 の倍数となる確率を求めよ。ただし、さいころはどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

⑦

問題 2 (H 2 8)

⑦

⑦

問題 2 (H 2 9)

⑦

⑦

問題 2 (H 3 0)

⑦

⑦

	H26	H27	H28	H29	H30
⑦	—	確率			
⑧	確率	—			

問題 2 (H 2 6)

⑧ さいころ 1 個と、の数が 1 つずつ書かれた 5 枚のカードがある。この 5 枚のカードを

裏返して、よく混ぜてからカードを 1 枚ひき、その後に、さいころを 1 回投げる。このとき、ひいたカードに書かれた数と、さいころの出た目の数の積が 3 以上となる確率を求めよ。ただし、どのカードがひかれることも同様に確からしいものとし、さいころのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

⑧	$\frac{2}{5}$
---	---------------

問題 2 (H 2 7)

⑦ 2 つのさいころ A, B を投げるとき、さいころ A の出た目の数を a, さいころ B の出た目の数を b とする。このとき、積 a b が 3 の倍数となる確率を求めよ。ただし、さいころはどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

⑦	$\frac{5}{9}$
---	---------------

問題 2 (H 2 8)

⑦

⑦	
---	--

問題 2 (H 2 9)

⑦

⑦	
---	--

問題 2 (H 3 0)

⑦

⑦	
---	--

	H26	H27	H28	H29	H30
⑦	—	確率			
⑧	確率	—			